

飯田市立病院 リハビリテーション科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2024 年 11 月 12 日

「大腿骨頸部骨折術後患者における身体機能と機能予後に関する疫学調査～多施設前向きコホート研究～」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得ており、飯田市立病院長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4541
研究課題名	大腿骨頸部骨折術後患者における身体機能と機能予後に関する疫学調査～多施設前向きコホート研究～
所属(診療科等)	リハビリテーション科
所属責任者(職名)	熊谷結実 (副診療技術部長兼リハビリテーション科長 理学療法士)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2029 年 11 月 12 日
研究の意義、目的	大腿骨頸部骨折術後に対するリハビリテーションの成果を明らかにすることを目的とした研究で、リハビリ内容の開発に貢献する研究と考えられます。
対象となる患者さん	2019 年 11 月 12 日から 2029 年 11 月 12 日の期間に共同研究機関で大腿骨頸部骨折について医療を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体機能、検査結果など
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	暗号化された電子的配信により提供を受けます
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、退院先やその後の予後と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名 (研究責任者氏名)	信州大学医学部附属病院(責任者:山本周平)、松本市立病院(責任者:中村慶佑)、相澤病院(責任者:久保村竜輔)、富士見高原病院(責任者:牛山直子)、伊那中央病院(責任者:多賀将仁)、鹿教湯病院(責任者:須江慶太)、佐久総合病院(責任者:櫻井進一)、千曲中央病院(責任者:米田慎平)、飯田市立病院(責任者:熊谷結実)、長野松代総合病院(責任者:小林武雅)、桔梗ヶ原病院(責任者:上條康宏)、岡谷市民病院(責任者:唐澤昂大)、飯田病院(責任者:池田裕貴)、諏訪赤十字病院(責任者:後町慶)、浅間南麓こもろ医療センター(責任者:嶋津諭)、健和会病院(責任者:飴田亮介)、国保依田窪病院(責任者:平川和彦)、丸子中央病院(責任者:沓掛壮司)、長野中央病院(責任者:伊藤清悟)、佐久医療センター(責任者:花岡昌史)、長野県立病院機構 長野県立木曾病院 (責任者:柳澤俊史)、丸の内病院 (責任

	者:牧田陽介)、輝山会記念病院(責任者:原和明)、長野市民病院(責任者:渡邊友彦)、飯山赤十字病院(責任者:上野学)、北信総合病院(責任者:廣江雅洋)、諏訪中央病院(責任者:大橋淳司)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学医学部附属病院 研究責任者:山本周平
問い合わせ先	氏名(所属・職名):熊谷結実(リハビリテーション科 副診療技術部長 兼リハビリテーション科長) 電話:0265-21-1255

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。